

山新新聞

78.12 No.25
発行市岡田
0883-88-5292

便利は よいけど いいのが

不便是へとは、誰がもイヤですよ。でも便利ばかり追いかけた生活は、本当に理想的で幸せなのでしょうか。

私を振り返つと、本当に一人身に物がないのか、と考えてしまう。

何と云ふと衣類です。こんなに必要がよう

かい、一つ着るの?、と考えるものがある。

丁寧にと、まだ着れるがあるのに、買えてしまい、次の身には、またく着なくなる。日常的に必要な物がもううです。同じ様な道具があらにも、こうにも。

まるで幸運は、いつか「物」を持つこと事めた

い。しかし、どうう風に感じた様に生

かざしているのだろうか。

海の生物の胃の中には、プラスチックのゴミ

が入り、死んでしまうのが多いとう

ます。また、海ばかりではなく山深川にも小さ

なゴミが少くないとうです。

すべく、人間が作り出した便利よりも、

ミが原因です。

そういえば、人間が自然に帰るが

い。生きるなら、ゆっくりと自然に帰るが、その他の全部ダメ。ゆっくりと小さなゴミ

に変化して、他の生物の中に入ります。

そして、人々が身体の中にも、

本当に、一人一人が自分の生活スタイルを考えないと将来は大変な、ことになるのではないうか。資源がなくなってしまうのはないうか。何をかが汚染されてしまうのです。病氣になり易いと、増え革が必要になると目につかる。

すべく、便利でに夢中にならない内、知

りや、いや困ったものがあ

人間という生き物は!

自然を地元を自分達の恩のままでして、

自然を地元を自分達の恩のままでして、

金で金だと追いかけた生活からおさるば

じりと、おおいは人肉が…。

はじめ ましたよ!

嫁入り時でした!
の様な綿毛が何個

とが出来ました。

「ティカカズラ」の実

です。豆の実の様に

長さから、タガホ

とばかり。

左の写真も、よく見るよう

いがなからとあります。

その上、調べてみた結果

の写真も、よく見るよう

るのか知らない。

左の写真も、よく見るよう

いがなからとあります。

と、名前も知ります。

だから、よく目に見える人が

いるのかな?

